

**新宿区立落合第三小学校**

**学校運営協議会便り**

**平成27年6月25日**

**第2号**



第2回運営協議会　次第

1. 学校長あいさつ
2. 委員長あいさつ
3. 教育委員会支援課あいさつ
4. 今年度の取り組み
5. 次回予定確認

学校長あいさつ

　先日、運動会と道徳地区講座がありました。ご支援ありがとうございました。運動会はたくさんの方に参観していただき、保護者の方にボランティアの腕章を付け、終了後にはテントの片付けまでしていただきました。とてもありがたかったです。子ども達は地域の方々の熱い声援が嬉しかったようで頑張っている姿を見せようと一生懸命だったように思います。

課題として皆さんに出していただいたアンケートから一番多かったのが、時間短縮と暑さ対策でした。時間については無駄な時間が目立ちました。来年度はもっときちんと係の子ども達との打ち合わせや先生達同士の打ち合わせをしっかりとし、音楽をかけ間違えたり音楽をかけるまでの時間が長かったり音楽を鳴らそうと思ったらまだ児童が並んでいなかったりというような事がないようにすると、もう少し早め早めに進められると思います。共通理解をしていきます。

　暑さ対策は、学年ごとに休憩を取る、水分を取る、濡れタオルを用意するというようなことを確認しましたが、できた学年できない学年があったように思います。ただ、全体で休憩を取ってしまうともっと時間が伸びてしまうので、ご意見をいただいたことをきっかけにみんなで考えていかなければならない事だと思います。地域の方からは「町会のテントを貸しますよ」というお声掛けも頂きましたが、落五小と同じように全員がテントに入るのはかなり厳しいと思います。　来年度に向け、より良い方法を考えていきます。

　先日、熱中症対策の授業があり、熱中症予防のためにはということと、熱中症になってしまったらどうすればいいのかということを勉強しました。その時にいらした講師の方が「しっかりと体作りをしていると熱中症になりにくいです。」とおっしゃっていたので、「そういえばうちの学校では朝礼の時に倒れる子がいないんです。先日の運動会も暑かったですがみんな頑張りました。」と伝えたところ、「体作りがしっかりと出来ているんですね。」と言っていただきました。

委員長あいさつ

第二回目ということであまり気張らずにやれたらいいな、と思います。来月からは夏休みに入ります。今年も朝のラジオ体操をPTAさんがされると思いますが、子ども達が長い夏休みで自由気ままに過ごし、新学期始まった時に学校に目を向けられるのかどうかと考えたとき、ラジオ体操って素晴らしいなと思いました。学校に目を向ける、学校に集合する、時間の管理、自己管理が出来るというところでいい行事だと思います。また、他にも何か学校に目を向ける、学校に足を運ぶなどあれば後半、新学期に向けてなにかやってもいいなと思います。経験豊かな森先生がいらしているので、何かいい案があれば提示していただきたいと思っているのでよろしくお願いいたします。

教育支援課あいさつ

教育支援課社会教育指導員の森と申します。よろしくお願いいたします。区幼PのPTA活動の担当もしておりますので、小学校だけではなく、幼稚園の方にも伺う機会があると思うのでよろしくお願いいたします。落三小の地域協働学校の運営協議会第二回目ということで、第一回目は区幼Ｐの研修会がありまして欠席ということで申し訳ありませんでした。今日が最初の出席ということになります。

落三小は昨年度が準備校、今年度が指定校ということで本格的なスタートをきったわけですが、先程岡田代表からも私から何かアドバイスをということでしたが、私の方からこういうことがいいですよ、ということはありません。やはり校長先生、副校長先生を中心にここにいる委員の皆さんが、落三小の子ども達のため学校のため、地域と連携しながらどんなことをしたらいいのかということを、一つ一つやっていくことが大切かな、と思います。私は落三小だけではなく、いくつかの学校の地域協働運営協議会に出ておりますので、他校の様子等はお話出来ると考えております。よろしくお願いたします。

運営協議会より

　今回は学習支援についてと先日行われた学校公開での課題が話題の中心でした。学習支援では担任の先生一人では見きれない家庭科や理科実験などに補助としてボランティアの方に入っていただくものですが、必要とされる授業の日程や人数などが直前にならないと分からず、上手くボランティアの方との日程が調節できていないことが課題として浮かびました。

　先日の学校公開では保護者による禁止されていた撮影行為と授業中の廊下での話し声が目立ち、児童からも気になるという声が上がり、その対策について話し合われました。

　今後、地域協働学校としてどのように取り組んだらいいのか少しでも子ども達を取り巻く環境が良くなるよう協議していきたいと思います。

学校経営方針について

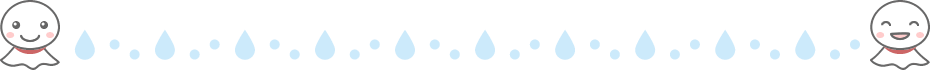
学校でやったことを報告させていただきます。まずは学校公開日があったので、お礼も兼ねて報告させていただきます。木曜日が１８３名、金曜日が１４５名、日曜日が６６３名の参観者がありまして日曜日に実施することは価値があるので続けていきたいと思います。どの家庭からもお二人ずつ来てくださった計算になります。

道徳地区公開講座も今回は１５０名を超す方に参加していただけました。道徳地区公開講座の前半に子ども達の発表を入れました。発表は２年生が群読、５年生は平家物語と竹取物語と奥の細道についてでした。5年生は、３つのグループに分かれて２０名ずつくらいで発表しました。これらのことは心が育っていないと出来ないことなので、「豊かな心」に関係すると思い「道徳」と絡げて一緒にやってみました。

道徳地区公開講座の講師は４時間目に５・６年生、２時間目に１年生で授業してくださった方で“深海6500”という潜水探査船に乗って深海の生物を研究されている女性の方です。深海6300メートルまで潜ったことがあるという話をしていただいたり実際の深海の生物の映像を見せていただいたりしながら、「小学校の頃から生物に興味があって科学の道に進みたいと思っていたけれど、研究者に実際になれたのは30いくつのとき、本が出したいという夢は48歳の時に叶えた」ということから、夢は諦めてはいけないという話や深海の生物や自然はとても大事なものだという話をしていただきました。2・3・4年生の児童と保護者の方からはもっと聞きたかったという感想をいただきました。

学校では研究授業を進めています。今日が二回目の研究授業授業になります。保護者の方には是非見に来てくださいとの案内をしていて、「今日の授業はどうでしたか？」という授業評価表を書いていただくことになっていますが、平日でもあり見ていただける人数が少ないことが課題となっています。講師として、年間を通し、本校の２０代校長の河村静枝先生に来ていただいて、国語科の「話すこと・聞くこと」を中心に「自分の思いや考えを広げる・深める」ということを勉強しています。勉強したことを子ども達に返していきたいと考えています。第一回は6月3日、３年生の『言葉で遊ぼう』という授業でした。総合的な学習の時間に『昔遊びを体験しよう』というテーマで、「みんなが一番遊んでみたいコマはどれかな？」と考えることから始まり、遊んでみたいコマについてアピールする言葉を考え、それを伝え合うという授業をしました。河村先生からは「何を聞き取ればいいのかが曖昧になっていた」「発表した子の思いを汲み取る聞き方をしなければいけない」とご指摘いただきました。「話す」ということを考えるには「聞く」ということがとても大事で、そのときの相手の思いを汲み取ることができるように育んでほしいのだと言われました。道徳とか豊かな心と関係するところだなと思います。

二回目の今日は、6年生の授業で学級討論会をします。「伝えにくいことを伝える時にどのように伝えたらいいか」という話をします。相手にどのように受け取ってもらえるかということを考える授業です。



小中連携では昨日「落二中だより」が届いていたのですが、ここに《今回生徒会本部役員がてるてる坊主を作成したことをひとつのきっかけとして、今後さらに生徒の思いを汲み取りながら、落二中生の落二中生による落二中生のための生徒会活動がさらに充実していくことを期待し応援していきたいと思います。追記；てるてる坊主出張する。落合第三小よりてるてる坊主の主張依頼が来ました。25日の放課後、落三小6年の代表委員の児童が「運動会頑張ります」との誓いの言葉を述べる中、てるてる坊主が手渡されました。もちろんしっかり大役を果たし、落三小の運動会も晴天にしました。》という文がありました。今年度は、落二中との連携を去年より充実させようと先生方同士で相談しています。落二中便りに載せてもらったので今度は落三小のお便りにも何か小中連携のことを書くことができるといいなと思っています。

サマーワークの冊子を配らせていただきましたが、ここでも中学生にお手伝いいただけたらいいなと思っています。今回は幼稚園から中学校までの連携ということを考えて、幼稚園の保護者にもボランティアのお願いのプリントを配らせていただいたところ、最後の講座「飛び出すオペラ絵本　ヘンゼルとグレーテル」という音楽室で生演奏を聞きながらお話を聞く、という企画をいただきました。夏の最後に子どもたちのリズムを作るということで、学校に足を運ぶひとつにもなるとよいと思います。今年度は20講座あります。昨年度は12講座だったので少し増えました。このくらいの講座数がいいのではないかと思います。保護者の方たちにもぜひ子どもたちと一緒に参加、参観に来ていただきたいです。受付のお手伝い、後片付けのお手伝いなどもしていただけると助かります。

授業のゲストティーチャーについては、5年生がグリーンカーテンで三世代交流の方にお世話になったり、環境学習研究会の方にお世話になったりしています。６年生は日本の伝統文化ということを昨年に続き行っています。今回は日本舞踊、華道、茶道、俳句、お茶、三味線、落語、水墨画を切り口にゲストティーチャーに来ていただくことを考えているところです。日本舞踊は先日、体験をしました。児童全員が浴衣を着せていただき、まず姿勢と指先を揃えるというところから始めました。その格好でかかとを少し上げて座って、というようなことから礼の仕方を教えていただき、そのあと動きに入って行きました。全員浴衣を着せてもらい気持ちがシャキッとし、嬉しかったようです。４年生は福祉のことを勉強する予定です。

